

8 外積/ファンデルモンドの行列式

演習 8.1 次の外積を計算せよ.

$$(1) \begin{pmatrix} 1 \\ 2 \\ 3 \end{pmatrix} \times \begin{pmatrix} 4 \\ 5 \\ 6 \end{pmatrix} \quad (2) \begin{pmatrix} 1 \\ 2 \\ 3 \end{pmatrix} \times \begin{pmatrix} 2 \\ -1 \\ 1 \end{pmatrix} \quad (3) \begin{pmatrix} 4 \\ -2 \\ 6 \end{pmatrix} \times \begin{pmatrix} 6 \\ -1 \\ 7 \end{pmatrix}$$

演習 8.2 a, b, c を空間ベクトルとするととき, 等式

$$(a \times b) \times c = (a \cdot c)b - (b \cdot c)a$$

が成り立つことを示せ. ここで, $a \cdot c$ や $b \cdot c$ はベクトルの内積を表す.

[ヒント] 両辺とも座標系の取り方にはよらないので, 例えば a, b の張る平面¹が xy 平面であったとしてよく, さらに a が x 軸に平行であったとしてもよい. つまり, 基本ベクトル e_1, e_2, e_3 を用いて

$$a = ae_1, \quad b = b_1e_1 + b_2e_2, \quad c = c_1e_1 + c_2e_2 + c_3e_3$$

と表される場合についてのみ示せば十分.

演習 8.3 a, b, c を空間ベクトルとし, これらを列ベクトルとする 3 次の正方行列 $A = (a, b, c)$ をとる.

(1) $|A| = (a \times b) \cdot c$ を示せ.

(2) $|(a \times b) \cdot c|$ が a, b, c の張る平行 6 面体の体積に一致することを説明せよ.

[ヒント] (1) 行列式の余因子展開. (2) 外積の意味と内積の意味をふまえて, 図を描いて考えてみてください.

時間が余った人は, 次も考えてみてください.

演習 8.4 xy 平面上に, x 座標がどの 2 つも互いに異なる n 個の点 $(x_1, y_1), \dots, (x_n, y_n)$ が与えられているとする. このとき,

$$y = a_{n-1}x^{n-1} + \dots + a_1x + a_0$$

の形の曲線で, これら n 個の点すべてを通るものが唯一つだけ存在することを示せ.

[ヒント] ファンデルモンドの行列式を使う.

¹ a, b が線形従属のときはこの表現は正確ではありませんが